

第三級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項はどれか。次のうちから選べ。

1. 無線設備の設置場所
2. 無線従事者の氏名
3. 免許人の国籍
4. 工事落成の期限

〔2〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人が、変更後許可に係る無線設備を運用するためにはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を届け出なければならない。
2. 総務省令で定める場合を除き、総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後でなければ運用してはならない。
3. あらかじめ運用開始の予定期日を届け出なければならない。
4. 工事が完了した後、運用したい旨連絡しなければならない。

〔3〕 電波法に規定する電波の質に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

1. 周波数の偏差及び幅
2. 信号対雑音比
3. 電波の型式
4. 変調度

〔4〕 次の記述は、「無線従事者」の定義である。電波法の規定に照らし、正しいものを次のうちから選べ。

1. 無線局に配置された者をいう。
2. 無線従事者国家試験に合格した者をいう。
3. 無線設備の操作を行う者であって、無線局に配置された者をいう。
4. 無線設備の操作又はその監督を行う者であって、総務大臣の免許を受けたものをいう。

〔5〕 第三級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、25,010kHzから960MHzまでの周波数の電波を使用する陸上の無線局の無線設備（レーダー及び人工衛星局の中継により無線通信を行う無線局の多重無線設備を除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

1. 500ワット
2. 100ワット
3. 50ワット
4. 25ワット

〔6〕 無線従事者は、免許の取消しの処分を受けたときは、その処分を受けた日から何日以内にその免許証を返納しなければならないか。次のうちから選べ。

1. 30日
2. 14日
3. 10日
4. 7日

第三級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局を運用する場合において、電波の型式及び周波数は、遭難通信を行う場合を除き、どの書類に記載されたところによらなければならないか。電波法の規定に照らし、次のうちから選べ。

1. 免許状又は登録状
2. 無線検査簿
3. 無線局免許証票
4. 無線局免許申請書

〔8〕 総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときに、その無線局に対しどのような処分を行うことがあるか。次のうちから選べ。

1. 無線局の免許を取り消す。
2. 空中線の撤去を命ずる。
3. 臨時に電波の発射の停止を命ずる。
4. 周波数又は空中線電力の指定を変更する。

〔9〕 無線局の免許人又は登録人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことがある処分はどれか。次のうちから選べ。

1. 3箇月以内の期間を定めた無線局の運用の停止
2. 3箇月以内の期間を定めた通信の相手方又は通信事項の制限
3. 6箇月以内の期間を定めた電波の型式の制限
4. 再免許の拒否

〔10〕 無線従事者が総務大臣から3箇月以内の期間を定めて無線通信の業務に従事することを停止されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

1. 免許証を失ったとき。
2. 無線通信の業務に従事することがなくなったとき。
3. 電波法に違反したとき。
4. 無線局の運用を休止したとき。

〔11〕 無線局の免許状を1箇月以内に返納しなければならない場合はどれか。電波法の規定に照らし、次のうちから選べ。

1. 無線局の運用の停止を命じられたとき。
2. 免許状を破損し又は汚したとき。
3. 無線局の運用を休止したとき。
4. 無線局の免許がその効力を失ったとき。

〔12〕 固定局の免許状は、掲示を困難とする場合を除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

1. 無線局のある事務所の見やすい箇所
2. 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
3. 受信装置のある場所の見やすい箇所
4. 通信室内の見やすい箇所